



## 2024年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月10日

上場会社名 株式会社 鳥取銀行  
コード番号 8383 URL <https://www.tottoribank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 入江 到  
問合せ先責任者 (役職名) 経営統括部長 (氏名) 加藤 敦  
四半期報告書提出予定日 2023年11月24日 配当支払開始予定日 2023年12月1日

TEL 0857-37-0260

特定取引勘定設置の有無 無  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期中間期	7,264	3.3	1,150	19.9	750	28.9
2023年3月期中間期	7,030	3.0	958	0.0	582	7.1

(注) 包括利益 2024年3月期中間期 915百万円 ( %) 2023年3月期中間期 458百万円 ( %)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期中間期	80.22	
2023年3月期中間期	62.23	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期中間期	1,103,231	48,560	4.3
2023年3月期	1,097,072	47,879	4.3

(参考) 自己資本 2024年3月期中間期 48,444百万円 2023年3月期 47,767百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		25.00		25.00	50.00
2024年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,500	12.3	1,000	4.2	106.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期中間期	9,619,938 株	2023年3月期	9,619,938 株
期末自己株式数	2024年3月期中間期	259,531 株	2023年3月期	259,368 株
期中平均株式数(中間期)	2024年3月期中間期	9,360,518 株	2023年3月期中間期	9,361,151 株

(個別業績の概要)

1. 2024年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期中間期	7,081	3.6	1,122	23.1	739	33.6
2023年3月期中間期	6,832	2.9	911	4.0	553	11.1

1株当たり中間純利益	
	円 銭
2024年3月期中間期	78.95
2023年3月期中間期	59.09

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期中間期	1,101,632		47,846			4.3
2023年3月期	1,095,607		47,192			4.3

(参考)自己資本 2024年3月期中間期 47,846百万円 2023年3月期 47,192百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2024年3月期の個別業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	1,500	8.6	1,000	0.4		106.82

中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・当社は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

【添付資料】

目 次

1. 当中間決算に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	1
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	1
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 中間連結貸借対照表	2
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	3
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	5
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
3. 中間財務諸表	8
(1) 中間貸借対照表	8
(2) 中間損益計算書	10
(3) 中間株主資本等変動計算書	11

※2024年3月期 第2四半期決算説明資料

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間期における国内経済は、新型コロナウイルス感染症が2023年5月に5類へ分類されたことにより経済活動の正常化が図られ、また原材料の供給制約の緩和やインバウンド消費の回復等により、緩やかに持ち直しつつあります。

次に金融市場では、経済活動の正常化に伴い、欧米ではインフレ抑制のため短期間で大幅な利上げを行うなど金融引き締めに向かうなかで、日本銀行は7月に長短金利操作（イールドカーブ・コントロール）の運用の柔軟化を発表したものの、賃金の上昇を伴う形での安定的な物価目標の実現には至っていないことを理由に、金融緩和を継続する姿勢を見せました。これを受けて、日米の金利差が拡大したことにより円安が進行し、ドル円相場は11ヶ月ぶりに149円台となりました。一方で、日経平均株価は、国内の経済活動の正常化や金融緩和政策の継続により、7月には33,753円33銭とおよそ33年ぶりに高値を更新しました。

鳥取県経済をみますと、新型コロナウイルス感染症の影響により抑制されていた外出需要や観光需要の高まりにより、個人消費が増加していることに加え、供給制約が緩和され生産活動が回復しつつあり、設備投資についてもデジタル化・省力化を企図した投資が牽引し、前年度を上回る見込みです。経済活動が正常化するなかで、企業の物価高騰対策や観光・飲食業支援等の施策も打ち出されており、経済の持ち直しが期待されています。

このような環境の下、当行は役職員一体となってお取引先に対する質の高いコンサルティングの提供及び業績の進展に努めました結果、以下のような業績となりました。

経常収益は、貸出金利息や有価証券利息配当金の増加等により資金運用収益が増加したことから、前年同期比2億34百万円増加の72億64百万円となりました。経常費用は、貸倒引当金繰入額の増加によりその他経常費用が増加したことなどから、同43百万円増加の61億14百万円となりました。

その結果、経常利益は同1億92百万円増加の11億50百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は同1億68百万円増加の7億50百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

預金は、法人預金や公金預金の増加により、前連結会計年度末比84億19百万円増加し、1兆9億63百万円となりました。

貸出金は、中小企業向け貸出の減少等により、同90億56百万円減少し、8,693億24百万円となりました。

有価証券は、その他証券の増加を主因として、同58億47百万円増加し、1,204億48百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

2023年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当中間連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	72,579	82,329
有価証券	114,601	120,448
貸出金	878,380	869,324
外国為替	1,313	737
その他資産	14,081	14,406
有形固定資産	9,929	9,886
無形固定資産	924	1,016
退職給付に係る資産	3,218	3,259
繰延税金資産	1,256	1,278
支払承諾見返	3,921	3,732
貸倒引当金	△3,125	△3,179
投資損失引当金	△9	△10
資産の部合計	1,097,072	1,103,231
<b>負債の部</b>		
預金	992,544	1,000,963
コールマネー及び売渡手形	60	62
借入金	42,000	42,000
外国為替	21	5
その他負債	7,547	4,741
賞与引当金	481	482
退職給付に係る負債	1,684	1,691
偶発損失引当金	376	437
再評価に係る繰延税金負債	555	552
支払承諾	3,921	3,732
負債の部合計	1,049,192	1,054,670
<b>純資産の部</b>		
資本金	9,061	9,061
資本剰余金	6,452	6,452
利益剰余金	32,212	32,735
自己株式	△678	△679
株主資本合計	47,047	47,571
その他有価証券評価差額金	△239	△29
繰延ヘッジ損益	0	△0
土地再評価差額金	894	887
退職給付に係る調整累計額	65	15
その他の包括利益累計額合計	719	873
非支配株主持分	112	116
純資産の部合計	47,879	48,560
負債及び純資産の部合計	1,097,072	1,103,231

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
経常収益	7,030	7,264
資金運用収益	5,030	5,419
(うち貸出金利息)	4,485	4,620
(うち有価証券利息配当金)	433	735
役務取引等収益	1,483	1,554
その他業務収益	76	89
その他経常収益	440	201
経常費用	6,071	6,114
資金調達費用	125	101
(うち預金利息)	114	89
役務取引等費用	727	740
その他業務費用	206	59
営業経費	4,812	4,872
その他経常費用	199	340
経常利益	958	1,150
特別利益	4	2
固定資産処分益	4	2
特別損失	17	50
固定資産処分損	14	0
減損損失	2	50
その他の特別損失	0	-
税金等調整前中間純利益	945	1,102
法人税、住民税及び事業税	198	415
法人税等調整額	155	△67
法人税等合計	354	347
中間純利益	591	754
非支配株主に帰属する中間純利益	8	3
親会社株主に帰属する中間純利益	582	750

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
中間純利益	591	754
その他の包括利益	△1,049	160
その他有価証券評価差額金	△1,031	148
繰延ヘッジ損益	0	△0
退職給付に係る調整額	△48	△49
持分法適用会社に対する持分相当額	30	62
中間包括利益	△458	915
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△467	911
非支配株主に係る中間包括利益	8	3

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,061	6,452	31,635	△677	46,472
当中間期変動額					
剰余金の配当			△234		△234
親会社株主に帰属する中間純利益			582		582
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	-	-	348	△0	348
当中間期末残高	9,061	6,452	31,984	△678	46,820

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	967	0	894	336	2,198	98	48,768
当中間期変動額							
剰余金の配当							△234
親会社株主に帰属する中間純利益							582
自己株式の取得							△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1,000	0	-	△48	△1,049	8	△1,041
当中間期変動額合計	△1,000	0	-	△48	△1,049	8	△693
当中間期末残高	△33	0	894	287	1,148	106	48,075



当中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,061	6,452	32,212	△678	47,047
当中間期変動額					
剰余金の配当			△234		△234
親会社株主に帰属する中間純利益			750		750
自己株式の取得				△0	△0
土地再評価差額金の取崩			6		6
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	-	-	523	△0	523
当中間期末残高	9,061	6,452	32,735	△679	47,571

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△239	0	894	65	719	112	47,879
当中間期変動額							
剰余金の配当							△234
親会社株主に帰属する中間純利益							750
自己株式の取得							△0
土地再評価差額金の取崩							6
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	210	△0	△6	△49	154	3	157
当中間期変動額合計	210	△0	△6	△49	154	3	681
当中間期末残高	△29	△0	887	15	873	116	48,560

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

3. 中間財務諸表  
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当中間会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	72,579	82,329
有価証券	114,252	120,031
貸出金	879,094	869,991
外国為替	1,313	737
その他資産	12,237	12,485
その他の資産	12,237	12,485
有形固定資産	9,925	9,883
無形固定資産	921	1,014
前払年金費用	3,115	3,229
繰延税金資産	1,336	1,337
支払承諾見返	3,921	3,732
貸倒引当金	△3,080	△3,131
投資損失引当金	△9	△10
資産の部合計	1,095,607	1,101,632
<b>負債の部</b>		
預金	992,585	1,001,076
コールマネー	60	62
借入金	42,000	42,000
外国為替	21	5
その他負債	6,739	3,755
未払法人税等	243	442
リース債務	1,218	1,108
その他の負債	5,278	2,204
賞与引当金	477	479
退職給付引当金	1,676	1,685
偶発損失引当金	376	437
再評価に係る繰延税金負債	555	552
支払承諾	3,921	3,732
負債の部合計	1,048,414	1,053,786

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当中間会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
資本金	9,061	9,061
資本剰余金	6,452	6,452
資本準備金	6,452	6,452
利益剰余金	31,916	32,427
利益準備金	2,628	2,628
その他利益剰余金	29,287	29,799
別途積立金	28,145	28,645
繰越利益剰余金	1,142	1,154
自己株式	△678	△678
株主資本合計	46,752	47,263
その他有価証券評価差額金	△453	△305
繰延ヘッジ損益	0	△0
土地再評価差額金	894	887
評価・換算差額等合計	440	582
純資産の部合計	47,192	47,846
負債及び純資産の部合計	1,095,607	1,101,632

(2) 中間損益計算書

	(単位：百万円)	
	前中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
経常収益	6,832	7,081
資金運用収益	5,018	5,409
(うち貸出金利息)	4,473	4,610
(うち有価証券利息配当金)	433	735
役務取引等収益	1,317	1,386
その他業務収益	76	89
その他経常収益	419	196
経常費用	5,920	5,958
資金調達費用	125	101
(うち預金利息)	114	89
役務取引等費用	642	655
その他業務費用	206	59
営業経費	4,759	4,817
その他経常費用	186	325
経常利益	911	1,122
特別利益	4	2
特別損失	16	50
税引前中間純利益	899	1,074
法人税、住民税及び事業税	194	404
法人税等調整額	151	△69
法人税等合計	345	335
中間純利益	553	739

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	9,061	6,452	6,452	2,628	27,645	1,106	31,379
当中間期変動額							
剰余金の配当					500	△734	△234
中間純利益						553	553
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)							
当中間期変動額合計	-	-	-	-	500	△180	319
当中間期末残高	9,061	6,452	6,452	2,628	28,145	925	31,698

	株主資本		評価・換算差額等				純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△677	46,216	808	0	894	1,702	47,918
当中間期変動額							
剰余金の配当		△234					△234
中間純利益		553					553
自己株式の取得	△0	△0					△0
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			△1,031	0	-	△1,031	△1,031
当中間期変動額合計	△0	318	△1,031	0	-	△1,031	△712
当中間期末残高	△678	46,534	△223	0	894	671	47,206

当中間会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	利益剰余金合計	
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	9,061	6,452	6,452	2,628	28,145	1,142	31,916
当中間期変動額							
剰余金の配当					500	△734	△234
中間純利益						739	739
自己株式の取得							
土地再評価差額金の取崩						6	6
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)							
当中間期変動額合計	-	-	-	-	500	11	511
当中間期末残高	9,061	6,452	6,452	2,628	28,645	1,154	32,427

	株主資本		評価・換算差額等				純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△678	46,752	△453	0	894	440	47,192
当中間期変動額							
剰余金の配当		△234					△234
中間純利益		739					739
自己株式の取得	△0	△0					△0
土地再評価差額金の取崩		6					6
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)			148	△0	△6	141	141
当中間期変動額合計	△0	511	148	△0	△6	141	653
当中間期末残高	△678	47,263	△305	△0	887	582	47,846